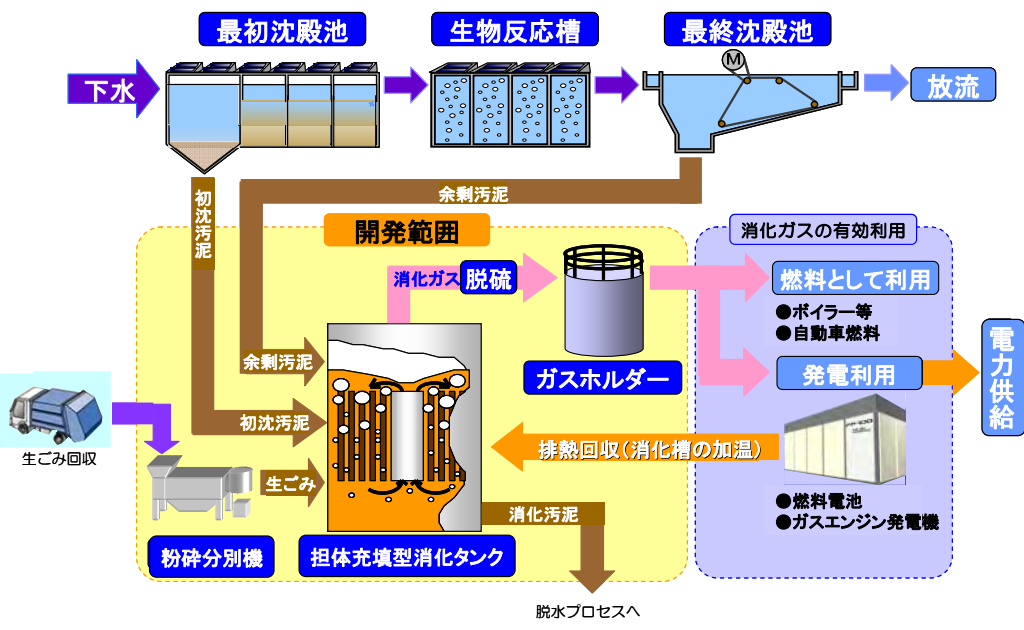


エネルギー回収型嫌気性消化システム 日本下水道事業団技術評価(H24.4)

担体充填型高速メタン発酵システム

(共同研究:メタウォーター株式会社)



特長

- ①高速発酵
消化日数5~10日
- ②省スペース
消化タンク容量が従来比1/3~1/6
- ③生ゴミとの混合消化
電力自給率100%可能
- ④安定発酵
アンモニア阻害対策

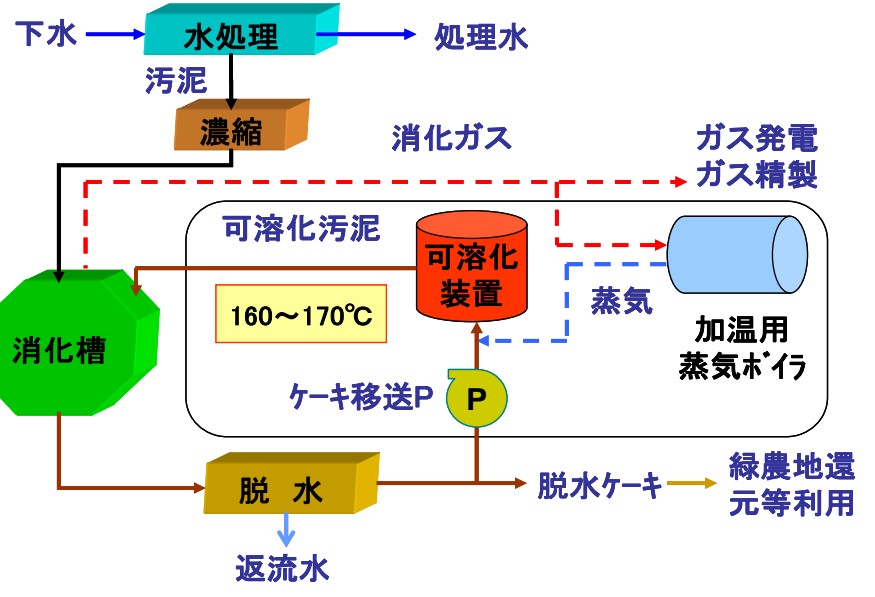
担体充填型高速メタン発酵システムフロー図

熱改質高効率嫌気性消化システム

(共同研究者:三菱化工機株式会社)

特長

- ①消化率が向上
残渣汚泥の低減・有機物分解率を向上。
- ②汚泥の脱水性改善・減量化
脱水汚泥量が従来の1/2~2/3
- ③消化日数の短縮
消化日数15日程度
- ④再生エネルギーの回収増
消化ガスの発生量が従来より10~30%増加
- ⑤既存消化設備への付加が可能



可溶化装置:可溶化タンク、計器類、自動弁類、操作盤、補機類で構成されます

熱改質高効率嫌気性消化システムフロー図